

注) これは、事務局素案であり
内容は変更することがあります。

平成19年度 第4回大阪府河川整備委員会 議事概要 No. 1

開催日時：平成20年1月29日（火） 10:00～13:00

場 所：大阪赤十字会館4階 401会議室

出席委員：池淵委員長, 井野瀬委員, 久委員, 堀野委員, 増田委員, 山下委員

1. 議 題

- (1) 二級河川王子川水系河川整備計画について
- (2) 一級河川大和川水系石川ブロック流域の概要について

2. 概 要

○二級河川王子川水系河川整備計画について

(まとめ)

二級河川王子川水系の河川整備計画（素案）について審議いただいた。委員会での指摘事項を踏まえ、図書を修正した上で、住民意見の聴取を行い、整備計画（原案）を作成し、次回審議することとなった。

(委 員) 浚渫について、実施状況を写真で示しているが、実施前後でどのように変わるかを示すなど写真を効果的に使って欲しい。

(事務局) 浚渫後の状況がわかる写真を確認の上、あれば掲載する。

(委 員) ハザードマップ作成のワークショップについて、高石市以外の市での状況写真も示して欲しい。

(事務局) 泉大津市に確認の上、あれば掲載する。

(委 員) 写真等を示す場合、年月日を入れて欲しい。

(委 員) 王子川の流下能力図について、小高石橋と新王子川橋では、新王子川橋のほうが能力が不足しているのではないのか。

(事務局) 下流の小高石橋での流れの阻害が上流側に影響し、上流の新王子川橋から先にあふれる状態である。

(委 員) 王子川のオープンスペースとしての評価という観点から密集市街地の中で“貴重な”というように修飾語をつけてほしい。

(事務局) 表現について検討し、記載する。

(委 員) 新規事業概要書において、整備計画の上位計画になぜ中期保全計画（案）を位置づけていないのか。

(事務局) 耐震補強については、機能アップの整備であり、保全でないので入れていない。

(委 員) 事業評価について、地盤改良についても明記すべき。

(委 員) 事業評価について、建設コスト・維持管理コスト・直接効果・間接効果について説明してほしい。

(事務局) 記載を追加する。

注) これは、事務局素案であり
内容は変更することがあります。

平成19年度 第4回大阪府河川整備委員会 議事概要 No. 2

(委員) 流量配分図について、1/100ではなく現況流下能力を記載したほうがいいのではないかと。
(事務局) 表現について検討し、修正する。

(委員) 今回の指摘事項を修正した上で、住民意見聴取のための地元説明会と縦覧の手続きに入ることにする。

○一級河川大和川水系石川ブロック流域の概要について
(まとめ)

一級河川大和川水系石川ブロック流域の概要について説明した。委員会での指摘事項を踏まえ、引き続き審議することとなった。

(委員) 資料全般において、凡例がかなり抜けているので、内容がわかるよう説明をつけること。

(委員) 魚類において、在来種・外来種という観点意味でも整理してほしい。

(委員) 上流・中流・下流と区分しているが、支川も含め石川ブロックを環境上の特性等から明確にわけてほしい。

(委員) 各市の都市計画等、河川がどのように位置づけられているか詳細に記載してほしい。

(委員) 現状と課題で、「協働の川づくりが進められている」ことを明記してほしい。また、現状で書かれている石川の特徴について、課題においても、その特徴を反映した記載でまとめて欲しい。

(委員) 河川環境情報図について、府内各河川でフォーマットを統一してほしい。また、情報については、土地利用現況図に合わせて沿川の土地利用をもう少し詳細に記載してほしい。

(委員) 石川ブロックの河川整備を考える上で、この地域の特徴である自然環境・文化・歴史・生活など資料の関連性や、本川と支川との関係などを記載してほしい。

(委員) 昭和57年の水害と滝畑ダム(S57.3月完成)の関連について、記載してほしい。

(委員) 魚類の記載において、ゲンゴロウブナ・ニゴロブナについて、なぜ除いているのか。

(委員) 土地利用において、増減率の算出法について解説してほしい。

(委員) 現状と課題の流域の変化について、時間スケールの考え方等整理をおこなうこと。

(委員) 放置林や耕作放棄地などが流出解析にどのように反映し、流出量の増減にどのようにつながるのか整理して欲しい。

(委員) 治水の歴史について、計画の変遷や整備の歴史、支川ごとの整備の位置づけ等、資料の整備をしてほしい。

(事務局) 委員の指摘を踏まえ、資料の修正をします。

(委員) 今回の指摘事項を踏まえ、引き続き審議をつづけることにする。